
織姫

おこめ

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

織姫

【Nコード】

N6864U

【作者名】

おこめ

【あらすじ】

織姫を思っ て作りました。七夕は雨の日が多いように感じます。

何度繰り返しただろう
会いたい会えない雨が降るあの日
止まらない涙で見えなくて
その涙をぬぐってくれるあなたが欲しくて
触れたいと思うくらい焦らされた

絶望ってこういうこと
立ち尽くすのは諦めてること
抗おうとしても罪が
私を強く抱きしめる

絡め取られた因果か
なら私はここにしよう

会いたいのは当然で
でも会えないのは必然
そしてこの苦しさは本物
見えるのに触れないなんて
こんな気持ち知らなかった
身体ごと張り裂けそう

いつだって声に出して叫んでる
あなたの名前を
私の想いを
届かないのは知っているけど
響きは伝わると信じてる

それでも一度許される
愛しいあなたに会うことを
小鳥たちが行方を指し示す
あなたへと続く唯一の道

渡れない川なんてない
前をむけばそこにある
道なき道を指し示すように
あなたへと一途に続いている

晴れてほしい
輝いてほしい
夢に見てもつと
輝くから強く
描いて二人のこと

届くのよ
あなたと私
二人の夢の続きが

お待たせ
今、あなたに会いに行きます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6864u/>

織姫

2011年10月8日18時11分発行